

# 救急救命士免許登録者の内訳

登録者数 56,456人 (平成30年3月末)

うち女性 10,387人 (18.4%)

資格を有効活用できていない救命士

- ①消防機関に就職できなかった者
- ②消防機関を定年・中途退職した者 など  
(出産・育児を機に離職した女性を含む)

潜在救急救命士

(推定) 9,111 (16%)

自衛隊・海上保安庁

950 (2%)

看護師とのダブルライセンスの者

看護師等

9,264  
(16%)

消防隊員

37,143  
(66%)

医師 319,480人※届出<sub>1</sub>  
看護師 1,472,508人※就業数(准看護師も含む)<sub>2</sub>  
※潜在看護師数約71万人(推定)

※1平成28年厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」  
※2平成28年衛生行政報告例(就業医療関係者)の概況

救急救命士免許登録者、消防職員の救急資格の状況等からの推計  
(消防機関を退職した救急救命士を含む)

厚生労働科学研究「救急医療体制の推進に関する研究」(研究代表者 山本保博 平成30年)

厚生労働省 第5回救急・災害医療提供体制等に関するワーキンググループ 資料4より作成